



CNNスペシャル・  
インタビュー



# Crisis of Overconfidence

ベストセラー『銃・病原菌・鉄』著者

ジャレド・ダイヤモンド 新著を語る

「国家の危機をどう乗り越えるか」

1万3000年にわたる人類史の謎を解き明かす世界的なベストセラー『銃・病原菌・鉄』の著者であるジャレド・ダイヤモンド氏。その最新刊が、今月号のインタビューに登場する『危機と人類』だ。戦争、軍事クーデター、大量虐殺——国家の存亡の機に立たされたとき、各国国民はどのようにして乗り越えてきたのかを描き出す。本インタビューでは、アメリカが直面する危機、そしてそれを乗り越えるためのヒントを語ってくれた。



### ■インタビュー／ クリスティアン・アマンプール

イラン人の父と英国人の母を持つ。生まれはロンドンだが、幼少期はテヘランで過ごした。英国でジャーナリズム養成講座を修了。渡米し、ロードアイランド大学でジャーナリズムを専攻し、首席で卒業。1983年、CNNに入社。数々の紛争地帯で現地取材を行い、ジャーナリストとして高い評価を得ている。

### ■ジャレド・ダイヤモンド

1937年、米ボストン生まれ。カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA) 生理学教授を経て、現在、同校地理学教授。米ハーバード大学で生物学を学び、英ケンブリッジ大学で博士号 (生理学) を取得。その後、分子生理学、進化生物学、生物地理学、鳥類学、人類学などの研究を続ける。世界的ベストセラー『銃・病原菌・鉄』を世に送り出し、ピューリッター賞をはじめ数々の賞を受賞。



## 65 アメリカに迫る危機とは

**Christiane Amanpour** Jared Diamond has a fascinating mind. He's a polymath—a biologist, a geographer, a linguist and a historian. His million-copy bestseller *Guns, Germs, and Steel* won the Pulitzer Prize in 1998. And now, he's back with another book called *Upheaval: Turning Points for Nations in Crisis*, about what makes certain nations more resilient.

Jared Diamond, welcome to the program. Let's just take America. What crisis do you identify, and what's the psychology of it?

**Jared Diamond** The problems that the United States now faces are familiar to Americans. They are: the deterioration of political compromise; the restrictions on voting that mean the decline of American democracy; increasing inequality; and decreasing government investment.

**overconfidence:**  
《タイトル》自信過剰

**mind:**

知性、頭脳

**polymath:**

博学者、博識家

**biologist:**

生物学者

**linguist:**

言語学者

**million-copy:**

100万部以上の

**upheaval:**

大変動、激変

**crisis:**

危機、難局

▶複数形は crises (p.96)。

**resilient:**

回復力のある、耐える力のある

**take:**

～を例に取る

**identify:**

～を見いだす、確認する

**psychology:**

心理、心理学的背景

**face:**

① (問題などに) 直面する

② (問題などが) (人・組織などに) 立ちのかる

**deterioration:**

衰退、退歩

**compromise:**

妥協

**restriction on:**

～に対する制約、制限

**decline:**

① 衰退 ② 低下する、減少する

**クリスティアン・アマンプール** ジャレド・ダイヤモンドさんは鮮烈な知性の持ち主です。彼は博識家です。生物学者で地理学者、さらに言語学者にして歴史学者でもあります。100万部以上のベストセラー、『銃・病原菌・鉄』は、1998年にピューリッター賞を受賞しました。そして今、彼は新著『危機と人類』を携えて戻ってきました。いかなる要因により、ある特定の国が (危機に) より耐えられるようになるのか、ということについて書いています。

ジャレド・ダイヤモンドさん、当番組へようこそ。アメリカを例に取りましょう。どのような危機があると思いますか。また、その背景にある心理は何でしょうか。

**ジャレド・ダイヤモンド** アメリカが現在直面している問題は、アメリカ人にとってなじみ深いものです。つまり、政治的譲歩の衰退、投票時における制約——それが意味するのはアメリカの民主主義の後退です——格差の拡大、そして、公共投資の減少です。